

2005年度 第2回
中級教育カウンセラー
上級教育カウンセラー

資格認定試験要項

見本



特定非営利活動法人 日本教育カウンセラー協会

はじめに

いくつになっても受験はいやなものである。少なくとも私はそうである。能力をためされる弱者の立場になる屈辱もあるし、不合格を予想した恥ずかしさ・残念さという苦痛もある。にもかかわらず資格認定試験の実施にふみきったのはなぜか。クライアントが受けるかもしれない不利益を少しでも防ぎたいからである。

たとえば、それぞれの地域で有能とされている善意の人でも、「あれでも教育カウンセラーか」と評されることがある。それゆえ協会としては、教育カウンセラーがアセスメント、作業同盟、抵抗の処置、対抗感情転移への対応など基礎的概念を身につけているか、教育分析とスーパービジョンを受けるといった基本的体験を有しているかについて確認はしておきたい。これは市民の幸福になる権利を協会は守る責任があるという意味である。

したがって、受験希望者は「自分は何を知っているか、何を知らないか」「自分は何ができるか、何ができないか」を知った上で、クライアントに接するための自己点検に臨むのだと解して受験してほしい。

自己点検の範囲は『標準テキスト』の示す通りである。しかし、テキストだけの独学では自己流（くせの強い、自己盲点の多い）カウンセリングになりがちであるから、是非協会主催の研修会・勉強会に参加していただきたい。また、教育カウンセリング評論家に堕さないためにプラクティカルな本（問題解決志向）、たとえば『育てるカウンセリング全書』『教室課題対応全書』（図書文化刊）の通読をすすめたい。

最後に、この認定試験でスクリーニングしたい人物のイメージを示したい。曰く「カウンセリングの基礎的概念を体系的に踏まえた教育の専門家(a professional educator)」である。

特定非営利活動法人 日本教育カウンセラー協会
会長 國分 康孝 Ph.D. (東京成徳大学教授)

1. 日 程

中級認定試験 2005年(平成17年)12月4日(日)
10時 ~ 受付
10時30分 ~ 12時 筆記試験
13時 ~ 実技試験及び口述試験(終了後解散)
応募者が多い場合は、12月3日(土)午後になる場合があります。

上級認定試験 2005年(平成17年)12月3日(土)

	A	B	C
10時 ~ 12時	筆記試験	実技・口述	-
13時 ~ 15時	実技・口述	筆記試験	筆記試験
15時 ~ 17時	-		実技・口述

応募者数により調整の上、A・B・Cいずれかの時間帯をお知らせしますので、指定された時間にご来場ください。

2. 会 場

東京聖栄大学

東京都葛飾区新小岩1-4-6

JR 総武線「新小岩」駅北口下車徒歩1分

3 . 受験資格

以下に示す要件をすべて満たしている方は受験できます。

中級認定試験

2005年7月1日現在で当協会認定初級教育カウンセラーの資格を有する(*)者
教育カウンセリング関連領域での実践歴が5年以上ある者(教育学・心理学・医学・社会福祉学等,
関連領域における修士以上の学位を持つ者はこの限りではない)。
スーパービジョンの記録が最低1ケース以上あり,記録票(様式S-4-1)を提出済みまたはできる者
著作物(**)を1編提出済みまたはできる者(発表済・未発表のいずれでもかまいません)
初級および中級の教育カウンセリング標準カリキュラムの内容を学習しているもの

上級認定試験

2005年7月1日現在で当協会認定中級もしくは初級教育カウンセラーの資格を有する(*)者
教育カウンセリング関連領域での実践歴が7年以上ある者(教育学・心理学・医学・社会福祉学等,
関連領域における修士以上の学位を持つ者はこの限りではない。)
スーパービジョンの記録が2ケース以上あり,記録票(様式S-4-1)を提出済みまたはできる者
研究論文を2編提出できる者(学会・学校外の研究会など,公式の場で発表済の論文であること)
初級・中級・上級の教育カウンセリング標準カリキュラムの内容を学習しているもの

(*)教育カウンセラーの資格を有する者とは,すでに教育カウンセラー資格を認定され,申請料・登録料・会費の
納入を済ませた者を指す。会員資格および教育カウンセラーの登録が有効期間内であること。

(**)著作物とは,教育カウンセリング関連領域に関する研究論文,実践報告,事例報告,分担執筆等による単行
本等を示す。

なお,初級教育カウンセラーの資格を有する方で,上級教育カウンセラーの受験資格を充たすことができ
る方については,中級認定試験・上級認定試験双方の試験を受験することができます(中級認定試験は
筆記試験のみ受験いただきます)。その結果,中級認定試験・上級認定試験とも合格基準を充たした場合
には上級教育カウンセラーとして認定されます。

4 . 受験料

中級認定試験(12/4)	15,000円
上級認定試験(12/3)	15,000円
中級および上級認定試験双方を受験	25,000円

いずれも,認定証・IDカード交付代,登録手数料を含みます。

受験料の送金は,この受験要項に添付されている郵便振替用紙を使って,事前に振り込んで
ください。また,資格認定試験受験申込書の裏面に郵便振替払込請求書兼受領証の写しを
のり付けしてください。

お払い込みいただいた受験料は,原則として返金できませんのでご承知おきください。

5 . 申込方法

受付期間 2005年10月3日(月)~11月2日(水)(当日消印有効)

受験申込書に必要事項を全て記入し,受験料振替手続きを済ませてから必要書類を全て添付
し,簡易書留または宅配便で協会本部認定委員会宛にお送りください。なお,封筒表面の左
下には,「教育カウンセラー資格認定試験受験申込書在中」と記載してください。

必要書類

資格認定試験受験申込書（履歴書部分）（JECA 様式 T-1）

資格認定試験受験申込書（受験票部分）（JECA 様式 T-2-05）

受験票返信用封筒 長型 3 号封筒に返送先住所・名前をお書きの上，350 円分の切手を貼付してください

スーパービジョン記録票（JECA 様式 S-4-1） 当協会の様式で提出。

著作物 1 編（中級認定試験希望者・初級申請時に提出してあれば不要）

研究論文 2 編（上級認定試験希望者）

送付先

〒112-0012 東京都文京区大塚 1-4-5

特定非営利活動法人 日本教育カウンセラー協会 認定委員会

6. 受験申込書の記入について

受験申込書は、「資格認定試験受験申込書（履歴書部分・JECA 様式 T-1）」と「資格認定試験受験申込書（受験票部分・JECA 様式 T-2-05）」から構成されています。それぞれの必要事項について、できるだけ詳細にご記入ください。

資格認定試験受験申込書（履歴書部分・JECA 様式 T-1）について

学歴追加分・ 資格追加分・ 研修歴追加分・ 講師歴追加分の記入

追加する履歴がある場合には、それぞれ記載すること。なお、記入欄が足りない場合には別紙に記入し、添付してもかまいません。

実践歴追加分・ 支部活動歴・ スーパービジョン・教育分析の記録・ 研究歴追加分の記入

実践歴については、前回認定を受けて以降の実践について記載してください。

支部活動歴は、支部のある地区について、活動への参画状況を記入します（「企画・運営」、「会計」、「スキルアップ講座講師」など具体的に書いてください）

スーパービジョン・教育分析歴は、中級・上級とも必須要件です。中級認定試験受験者で、初級認定時に要件を充たしていない申請者は、スーパービジョン記録票（JECA 様式 S-4-1）を 1 通添付してください。上級認定試験受験者は、2 ケース分のスーパービジョン記録票の提出が必要です。初級または中級申請時に充たしていない場合は、記載の上、添付してください。

研究歴については、論文・著作物等を添付してください。中級認定試験受験者で、初級認定時に要件を充たしていない場合は、必ず添付をお願いします（発表済み・未発表を問いません）。上級認定試験受験者は、研究論文 2 通を添付してください（初級または中級申請時に記載してあるものでもかまいません）。

研修内容自己評価表について

研修内容自己評価表は、中級及び上級教育カウンセラー養成カリキュラムの細目がそれぞれ示されます。これまでの自身の教育・カウンセリングに関する学習を振り返り、これは学習したという項目に をつけてください。

資格認定試験受験申込書（受験票部分・JECA 様式 T-2-05）について

受験区分欄については、今回受験を希望する資格に をつけてください。中級・上級をとともに受験する場合は、両方に をつけてください。

受験料払込受領書貼付欄には、受験料を払い込んだ際に渡される郵便振替払込請求書兼受領書の写しをのり付けし、現在の認定番号（7桁）を記入してください。

確認票・受験票部分については、受験区分に「中級」もしくは「上級」と記載し（双方受験の場合は「中級・上級」と記載）、名前を記入すること。また、写真貼付欄に4センチ×5センチの写真をはがれないようにのり付けしてください。なお、確認票の写真は、合格した場合IDカード用の写真として使用しますので、正面より撮影した写真にしてください（カラー・白黒いずれでもかまいません）。写真の裏面に名前を書くようにしてください。

7．認定試験及び審査のスケジュール

10月3日	受験申込書受付開始日
11月2日	受験申込書受付締切日（当日消印有効：厳守）
11月21日	受験票発送（予定）
12月3・4日	教育カウンセラー資格認定試験当日
2月上旬	試験結果発送（予定）
3月中旬	認定証及びIDカード発送（予定）

8．認定試験の出題範囲

筆記試験の出題範囲

受験する資格の教育カウンセラー養成カリキュラムに基づく4分野について、それぞれ多肢選択法の問題を出题する。

実技・口述試験

問題については、当日試験官から発表される。基本的な課題は、以下のようになる。

中級認定試験 面接スキルについてロールプレイにより実技を通して中級教育カウンセラーとしての適性をみる。

上級認定試験 スーパービジョンおよびリーダーシップに関する実技を通して上級教育カウンセラーとしての適性をみる。

口述試験は、試験官の質問に回答する。

9．問い合わせ先

受験に関する問い合わせは、協会本部事務局にて受け付けます。

NPO 法人 日本教育カウンセラー協会 事務局

電話・FAX：03 3941-8049 電子メール：jim@jeca.gr.jp